

33. 長屋を活用した商店街再生事業に対する支援

(新潟県新潟市)

タイトル	(株)テラスオフィスによる商店街再生事業に対する支援
銀行名	第四銀行
取組みに至った経緯等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 湊町として栄えた新潟市の「沼垂^{ぬったり}」地区で長屋が立ち並ぶ「沼垂寺町市場通り」は、近年郊外化や高齢化の影響で「シャッター通り」となっていた。 ・ 同地区出身の田村寛氏は、賑わいを取り戻すため、長屋一角に惣菜店を開店。これをきっかけに何店かの店が営業を開始。 ・ 田村氏は、平成 26 年に(株)テラスオフィスを立ち上げ、長屋全体を買い取ってレトロな街並みを残しながらも若者による新しい市場である「沼垂テラス商店街」のオープンを計画。
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長屋買取にあたり、当行が新規創業サポート事業助成金の申請をサポート。買取資金についても支援を実施。 ・ 現在では、全 28 店舗が入居し、新潟市の新しい観光名所として多くの人が集まるスポットとなり、平成 28 年 1 月 23 日に全国の地方新聞社と共同通信社が設けた「地域再生大賞」にて準大賞を受賞している。 ・ 当行が金型製造等の 2 社と菓子製造業者を紹介して誕生した新銘菓「沼ネコ焼」も好評を博している。 ・ (株)テラスオフィスでは、本事業の他、古民家を改装し「古書・写真集のセレクトショップ」「ゲストハウス」を 2 棟オープンし、観光客等を受け入れている。 <p>ハチミツ plus (古道具屋・雑貨店) ニカイ Gallery (ギャラリースペース)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>(出所) 沼垂テラス商店街ホームページ</p>
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ テナントが増加したため、経理処理等の雑務が増加し、負担。 ・ 一過性のブームでなく、商店街として永続的に繁栄していくこと。
関連公表資料等	<ul style="list-style-type: none"> ・ (株)テラスオフィス 沼垂テラス商店街 http://nuttari.jp/